

キャラクター名 イラド プレイヤー名 _____

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[土、銀+2]		
生まれ	戦士	性別	男	年齢	17
冒険者Lv	16	経歴			
経験点	3490				

技	8	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	9	19		36	6				
体	13	敏捷度	6	20		34	5	ソーサラー	10		
		筋力	3	20		36 + 6	7	スカウト	3		
		生命力	6	14		33	5	レンジャー	1		
心	9	知力	8	17		34	5	エンハンサー	7		
		精神力	11	16		36	6				

戦闘特技			
タフネス	2122p		p
バトルマスター	3143p		p
魔法誘導	223p		p
武器習熟/ソード	221p		p
マルチアクション	2125p		p
魔力撃	1B39p		p
魔力撃強化	1B32p		p
武器習熟S/ソード	1B31p		p
なぎ払い	1B38p		p
練体の極意	1B33p		p
切り払い	FC26p		p

言語	会話	読文
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	
汎用蛮族語	○	
魔法文明語	○	○

練技/呪歌/騎芸/賦術			
マッスルベアー			
ビートルスキン			
キャッツアイ			
ストロングブラッド			
ジャイアントアーム			
リカバリエ			
メディテーション			

技能	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	16	22	21	23
グラブラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾		必要ランク	筋力	回避力	防護点
鎧	イスカイアの魔導鎧		20		7
盾	タワーシールド		17		
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)					3
回避技能	ファイター	合計値	21	11	

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
スティールブレイド	1H	19		2d+ 22	10	26	24										
デストロイヤー	2H	20	1	2d+ 23	10	27	35										
守護剣カドヴォルグ	2H	0	1	2d+ 23	10	26	55										
妖刀：血滑	1H/2H			2d+ 22	10	26	20										
				2d+													
				2d+													
				2d+													

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP
3 _m	34 _m	102 _m	2d+ 21	11	111

魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP
2d+ 0/X	2d+ 8	2d+ 21	2d+ 22	69

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
真語魔法	10	15			

装備品		説明
頭	フード	ナイトメアだということを隠す用
耳	蝙蝠の耳飾り	見えない敵への攻撃などペナルティを「-2」に軽減
顔		
首	小熊の爪	マッスルベアーの効果+1
背中	そよ風マント	射撃攻撃に対してのみ「回避力判定」に+1
右手	ルーサーの指輪	中指に装備。筋力を増強。
腰	ブラックベルト	
足		
その他		

装備品		説明
左手	蒼天の指輪	中指に装備。防護+1。MP+3。

— その他メモ —

物心ついたときには輝く榎の杖亭にいて、イーサンとルーサーがいつも周りにいた。親の顔は知らないが気にしていない。一度7歳のとき、イーサンに自分の親のことについて聞いたことがあるが父と母らしき人が「この子をお願いします！」と生後間もないイラドを押し付けていったらしい。その後イーサンから聞いたことは自分の親は人間ということだけ。

初めて剣を持ったのは5歳のとき、ブンブン振っているのをイーサンに見られ思い切りげんこつを食らわされた。あれは痛かった。その次の日、イーサンに「振るならこれを使え」と少し重い木刀を渡された。それから遊び半分で半年ほどブンブン振っていたが「何か違う」と思う。それから何かいい方法はないかと考えた末、幼い頃から知っている冒険者、ルーサーの素振りを見よう見まねで練習した。攻撃のことしか学ばなかったため探索は苦手。ココルベルからたまに「探索もできるようにしておけ」と言われるが知らない。

輝く榎の杖亭に生まれた時から所属している

自動失敗
チェック
□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑱
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉙
□□□□㉚

